



河野統合幕僚長とズルキフェリ・マレーシア国軍司令官の懇談結果について

- 1 タン・スリ・ズルキフェリ・モハマド・ジン マレーシア国軍司令官は、河野克俊統合幕僚長の招待を受け、防衛省を公式訪問した。マレーシア国軍司令官の我が国への公式訪問は、平成15年以来12年ぶり、2回目となる。
- 2 本日行われた河野統合幕僚長とマレーシア国軍司令官との会談において、両者は、地域の平和と安定の確保が国際社会の繁栄の達成のために不可欠であるとの共通の認識の下、両国が安全保障分野で協力し、ひいては、両国が地域の平和と安定のため、引き続き緊密に協力していくことを確認した。
- 3 河野統幕長は、マレーシア軍が主催する国連PKO活動に関する多国間の相互運用性の向上のための多国間共同訓練等への自衛隊参加を通じて、近年両国の防衛協力・交流が進展していることを歓迎し、今後も同種共同訓練への参加や両国PKOセンター間の人的交流を通じて一層協力していくことを確認した。併せて、本年マレーシアが議長国を務めているASEANでの多国間枠組みにおける各種取り組みを通じ、自衛隊が一層協力していくと述べた。
- 4 ズルキフェリ国軍司令官より、2014年3月にインド洋にて行方不明となったマレーシア航空機捜索に対し、自衛隊よりP-3C及びC-130が派遣されたことへの謝意が示された。また、我が国がラオスとともに共同議長国を務めるADMMプラス災害救援・人道支援専門家会合では、ASEAN地域全体の災害対処能力向上のため、マレーシア国軍も積極的に協力すると述べ、自衛隊が地域の平和と安定のためASEAN域内で実施する様々な活動に対し期待が示された。